

## 2010年度 日本気象学会東北支部第2回理事会 議案

日時：2011年3月11日（金）16時00分～17時30分

場所：仙台管区気象台4階会議室

### 議 題

1. 役員の交代	2 ページ
2. 2010年度事業報告	2 ページ
3. 2010年度会計報告	4 ページ
4. 2010年度会計監査報告	5 ページ
5. 2011年度事業計画（案）	6 ページ
6. 2011年度予算案	7 ページ
7. その他	9 ページ

別 紙（支部独自活動計画）	10 ページ
---------------	--------

### 資 料

役員名簿（第27期2010年度）	11 ページ
東北支部規則	12 ページ
東北支部細則	13 ページ

## 1. 役員の交代

橋本理事、大矢理事、日野理事転出  
佐々木理事（気象講演会担当地方理事の交代）  
安田幹事、萩谷幹事転出

渡邊理事から、交代の申し出がありました。

### 1) 提案事項

#### ・全国理事の交代

本部細則第6条11項により選出地区から後任役員を推薦する。  
橋本全国理事から、\_\_\_\_\_氏を推薦する予定。ご了承いただきたい。

#### ・支部役員は、新年度第1回理事会で推薦補充

予定者

(\_\_\_\_\_氏 橋本理事の後任。新任の仙台管区气象台技術部長)

(足立氏 大矢理事の後任。)

(\_\_\_\_\_氏 日野理事の後任。)

(松原氏 山形県からの地方理事)

(児玉氏[弘前大] 渡邊理事の後任)

(金濱氏 安田幹事の後任。仙台管区气象台技術部予報課調査係長)

(正木氏 萩谷幹事の後任。仙台管区气象台技術部気候・調査課調査係員)

#### ・〔参考〕天気編集委員の交代

大矢理事の後任は、足立氏を推薦する予定。

## 2. 2010年度事業報告

### 1) 東北支部気象講演会

日時：2010年10月29日〔金〕13時00分(開演13時30分)～16時00分

場所：秋田市文化会館小ホール

テーマ：「秋田の風から身を守る ～竜巻と吹雪～」

講演 ①「突風災害に備える」

栗田 邦明 氏 (秋田地方气象台予報官)

講演 ②「吹雪による災害とその防止に向けて」

佐藤 威 氏 (防災科学技術研究所雪氷防災研究センター新庄支所長)

後援：秋田県、秋田市

参加人数：122名

東北支部だより第69号(2010年12月)に開催報告を掲載

## 2) 東北支部気象研究会

日時：2010年12月14日〔火〕13時～16時40分

場所：仙台第3合同庁舎2F大会議室

発表：9題

参加人数：約50名

仙台管区气象台と共催

東北支部だより第69号(2010年12月)に開催報告を掲載

## 3) 東北支部だより

第67号(2010年5月発行) 三浦誠氏(仙台管区气象台)

杉山公利氏(気象予報士), 和田幸一郎氏(福島地方气象台)

東北支部第27期役員選挙結果

2009年度第2回支部理事会議事録

第68号(2010年8月発行) 新支部長挨拶(藤村支部長)

吉田薫会員(仙台管区气象台), 渡邊明会員(福島大学)

2010年度第1回支部理事会議事録

第69号(2010年12月発行) 菅野洋光会員(農研機構東北農業研究センター)

吉田薫会員(仙台管区气象台)

気象サイエンスカフェ報告(青木周司会員)

支部気象講演会報告(秋田地方气象台)

支部気象研究会報告(事務局)

## 4) 支部理事会

第1回(2010年6月11日, 仙台管区气象台4階会議室)

第2回(2011年3月11日, 仙台管区气象台4階会議室)

## 5) 平成23年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)の公募

次年度の気象講演会(岩手県で開催予定)で申請する予定であったが、  
申請できなかった

## 6) 日本気象学会奨励賞の推薦

今回は、東北支部からの推薦者は、なし

### 3. 2010年度会計報告

〔支部一般会計〕（2010年4月1日～2011年3月10日）

	予算額	決算額	差異
<b>I 収入の部</b>			
<b>事業活動収入</b>			
本部交付金	598,400 円	598,400 円	0 円
事業収入（広告料等）	0 円	0 円	0 円
<b>雑収入</b>			
預金利息	140 円	52 円	△88 円
<b>事業活動収入計(1)</b>	<b>598,540 円</b>	<b>598,452 円</b>	<b>△88 円</b>
<b>II 支出の部</b>			
<b>事業活動支出</b>			
<b>事業費支出</b>			
支部だより	220,000 円	198,930 円	21,070 円
支部気象講演会	285,000 円	226,318 円	58,682 円
支部気象研究会	5,000 円	30,380 円	△25,380 円
気象サイエンスカフェ	0 円	*1,358 円	△1,358 円
ホームページ運営費	15,000 円	15,000 円	0 円
<b>管理費支出</b>			
支部理事会	85,000 円	39,940 円	45,060 円
支部役員選挙	30,000 円	18,966 円	11,034 円
事務費	5,000 円	12,471 円	△7,471 円
<b>事業活動支出計(2)</b>	<b>645,000 円</b>	<b>543,363 円</b>	<b>101,637 円</b>
<b>III 予備費支出</b>			
予備費支出	35,104 円	0 円	35,104 円
<b>予備費支出計(3)</b>	<b>35,104 円</b>	<b>0 円</b>	<b>35,104 円</b>
当期収支差額(A)=(1)-(2)-(3)	△81,564 円	55,089 円	136,653 円
前期繰越収支差額(B)	81,564 円	81,564 円	0 円
次期繰越収支差額(A)+(B)	0 円	136,653 円	*2136,653 円

※マイナスの金額には、△印を付した。

\*1 気象サイエンスカフェ不足分を一般会計から支出。

\*2 本部へは今後の収支も組み入れた 4/1～3/31 の会計を報告します。最終的な収支計算書は、新年度第 1 回支部理事会でご報告します。

〔支部独自活動会計〕

	予算額	決算額	差異
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	30,000 円	30,000 円	0 円
事業収入（広告料等）	0 円	0 円	0 円
雑収入	0 円	0 円	0 円
事業活動収入計(1)	30,000 円	30,000 円	0 円
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
資料印刷費	8,000 円	0 円	8,000 円
講師謝金	15,000 円	0 円	15,000 円
事務費	7,000 円	5,358 円	1,642 円
役務費・交通費	0 円	26,000 円	△26,000 円
管理費支出	0 円	0 円	0 円
事業活動支出計(2)	30,000 円	31,358 円	△1,358 円
III 予備費支出	0 円	0 円	0 円
予備費支出計(3)	0 円	0 円	0 円
当期収支差額(A)=(1)-(2)-(3)	0 円	*1△1,358 円	△1,358 円

※マイナスの金額には、△印を付した。

\*1 不足額は、支部一般会計から補填

#### 4. 2010年度会計監査報告

預金通帳、現金、領収書を照合の結果、誤りがないことを認めます。

2011年3月9日

日本気象学会東北支部会計監査 阿部 仁

## 5. 2011年度事業計画（案）

### 1) 東北支部気象講演会

2002年度以降の開催状況

年度	開催地	講演者		
2002年度	福島市	長畑和博	渡邊 明	
2003年度	石巻市	川村 宏	藤田由紀夫	
2004年度	秋田市	鳥越洋一	菊地勝弘	
2005年度	盛岡市	矢内桂三	古川洋一	
2006年度	山形市	中澤高清	佐藤 威	
2007年度	青森市	板谷宏之	児玉安正	
2008年度	福島市	渡邊 明	大久保忠之	
2009年度	大崎市	境田清隆	大場淳司	
2010年度	秋田市	佐藤 威	栗田邦明	

### 2011年度の開催予定

開催地 岩手県  
概要 テーマ (未定)  
日時 (未定)  
会場 (未定)  
講演 (未定)

### 2012年度の予定

山形県での開催を検討（2011年秋には徐々に具体化）  
担当理事は境田理事及び、地方理事

### 2) 東北支部気象研究会

仙台管区気象台の東北地方調査研究会に合わせて共催で開催予定  
2011年度の開催については、今後、仙台管区気象台気候・調査課と検討

### 3) サイエンスカフェの開催

仙台市で2011年秋頃の開催を考えている。詳細は未定

### 4) 支部だよりの発行

年3回発行の予定

### 5) 支部理事会

年2回（6月、3月頃予定）開催している  
2011年度第1回理事会は、例年どおり5～6月頃に開催したい

## 6. 2011 年度予算案

### 〔支部一般会計〕

	2011 年度予算額	2010 年度予算額	増 減
<b>I 収入の部</b>			
<b>事業活動収入</b>			
本部交付金	*1596,000 円	598,400 円	△2,400 円
事業収入（広告料等）	0 円	0 円	0 円
<b>雑収入</b>			
預金利息	50 円	140 円	△90 円
<b>事業活動収入計(1)</b>	596,050 円	598,540 円	△2,490 円
<b>II 支出の部</b>			
<b>事業活動支出</b>			
<b>事業費支出</b>			
支部だより	220,000 円	220,000 円	0 円
支部気象講演会	290,000 円	285,000 円	5,000 円
支部気象研究会	35,000 円	5,000 円	30,000 円
ホームページ運営費	15,000 円	15,000 円	0 円
<b>管理費支出</b>			
支部理事会	95,000 円	85,000 円	10,000 円
支部役員選挙	20,000 円	30,000 円	△10,000 円
事務費	10,000 円	5,000 円	5,000 円
<b>事業活動支出計(2)</b>	685,000 円	645,000 円	40,000 円
<b>III 予備費支出</b>			
予備費支出	47,703 円	35,104 円	12,599 円
<b>予備費支出計(3)</b>	*247,703 円	35,104 円	12,599 円
<b>当期収支差額(A)=(1)-(2)-(3)</b>	△136,653 円	△81,564 円	△55,089 円
<b>前期繰越収支差額(B)</b>	*2136,653 円	81,564 円	55,089 円
<b>次期繰越収支差額(A)+(B)</b>	0 円	0 円	0 円

※マイナスの金額には、△印を付した。

\*1本部交付金は、支部会員205名×1,200円+35万円で計算

\*2本部会計に合わせ、支部の会計も確定版としては4/1～3/31で計算したいと思います。この場合、第2回支部理事会費用40,000円程度が組み入れられるため、最終的な繰越金は95,000円程度となる見込みです。変動分は予備費支出で調整したいと思います。

## 〔支部独自活動会計〕

	2011 年度予算額	2010 年度予算額	増 減
I 収入の部			
事業活動収入			
本部交付金	30,000 円	30,000 円	0 円
事業収入（広告料等）	0 円	0 円	0 円
雑収入	0 円	0 円	0 円
事業活動収入計(1)	30,000 円	30,000 円	0 円
II 支出の部			
事業活動支出			
事業費支出			
資料印刷費	8,000 円	8,000 円	0 円
講師謝金	15,000 円	15,000 円	0 円
事務費	7,000 円	7,000 円	0 円
管理費支出	0 円	0 円	0 円
事業活動支出計(2)	30,000 円	30,000 円	0 円
III 予備費支出	0 円	0 円	0 円
予備費支出計(3)	0 円	0 円	0 円
当期収支差額(A)=(1)-(2)-(3)	0 円	0 円	0 円
前期繰越収支差額(B)	0 円	0 円	0 円
次期繰越収支差額(A)+(B)	0 円	0 円	0 円



## 7. その他

### 1) 全国理事会報告

### 2) 支部独自活動について（別紙参照[P10]）

### 3) 事務局から

#### ①東北支部会員数（個人会員）

2010年8月現在

県名	会員数	2009. 10
青森県	31名	28名
岩手県	21名	17名
秋田県	13名	14名
山形県	20名	19名
宮城県	94名	95名
福島県	29名	25名
合 計	208名	198名

（2009年10月の時点では198名なので10名増）

#### ②旅費等について

交通費について、

秋田は 20,200円[9880円×2+200円×2]

盛岡は 13,000円[6290円×2+200円×2]

福島は 3,000円[1280円×2+200円×2]

仙台、岩沼は 1,000円

[弘前は 21,900円[10910円×2]]

[山形は 2,700円[1110円×2+230円×2]]

でお願いします ※端数は切り上げています。

### 4) その他

- ・2013年度秋季大会について

## 2011年度 東北支部独自活動計画書

[別紙]

東北支部(1/1)

## 2011年度支部独自活動計画

## 1 事業名

気象サイエンスカフェ開催

## 2 概要

## (1) 事業の意義、必要性、事業内容の概略

一般の方が興味をもつような気象のトピックスを取り上げ、専門家にわかりやすく解説していただき、また、十分な時間を確保して、議論することで理解を深めていただく。

気象知識の一般への普及の面では効果的と思われる。

## (2) 実施の時期及び場所(未定でも可)

2011年(開催月は未定)

仙台市

## (3) 事業の対象者

一般市民、会員、気象予報士、気象台職員など

## 3 経費の概算

合計	30,000円	
内訳	資料印刷費	8,000円
	講師謝金	15,000円
	事務費	7,000円

## 4 連絡先及び担当者

宮城県仙台市宮城野区五輪1-3-15 仙台管区気象台内

安田 宏明 (Tel: 022-297-8137)

東北支部長 藤村 弘志



## 日本気象学会東北支部第 27 期 2010 年度役員名簿

平成 22 年 6 月 11 日現在

支部長	藤村 弘志	仙台管区気象台長
常任理事	青木 周司	東北大学大学院教授（理学研究科）
	岩崎 俊樹	東北大学大学院教授（理学研究科）
	小川 栄造	日本気象予報士会東北支部長
	大矢 正克	仙台管区気象台技術部予報課長
	境田 清隆	東北大学大学院教授（環境科学研究科）
	橋本 徹夫	仙台管区気象台技術部長
	森田 務	日本気象協会東北支局長
地方理事	佐々木 徹	秋田地方気象台長
	日野 修	盛岡地方気象台長
	渡邊 明	福島大学理工学群教授
会計監査	阿部 仁	仙台管区気象台技術部次長
幹事	山崎 剛	東北大学大学院准教授（理学研究科）
	萩谷 聡	仙台管区気象台技術部気候・調査課統計係員
	安田 宏明	仙台管区気象台技術部予報課予報官

以上

## 日本気象学会東北支部規則

昭和 32. 5. 26	成立
昭和 32. 7. 5	第 8. 11 条を改正、 第 15～19 条を追加
昭和 40. 11. 18	第 8 条を改正
昭和 56. 10. 12	第 2 条を改正
昭和 60. 3. 19	第 9 条を改正
平成 2. 6. 21	第 8 条を改正
平成 6. 2. 28	第 8. 9. 12. 14. 18 条を改正
平成 9. 6. 3	第 2 条を改正
平成 22. 6. 11	第 8 条を改正

- 第 1 条 本支部は社団法人日本気象学会東北支部という。
- 第 2 条 本支部は事務所を仙台市宮城野区五輪一丁目 3 番 15 号第 3 合同庁舎、仙台管区気象台内（技術部気候・調査課）に置く。
- 第 3 条 本支部は東北 6 県に在住する全ての日本気象学会員で構成される。
- 第 4 条 本支部は日本気象学会の定款の範囲内で事業を行うが、特に支部会員の研究の奨励、推進ならびに相互の連絡につとめることを目的とする。
- 第 5 条 本支部は前条の目的を達成するために、講演会ならびに学術的会合の開催、その他この支部の目的にかなう事業を行う。
- 第 6 条 本支部の事業年度は毎年 4 月 1 日にはじまり、翌年 3 月 31 日に終わる。
- 第 7 条 本規則の実行に必要な細則は、支部理事会の決議によって別に定める。
- 第 8 条 本支部に次の役員を置く。  
理事 8～11 名（常任理事 2～8 名内支部長 1 名）、会計監査 1 名。
- 第 9 条 理事および会計監査は支部会員の選挙によって定める。  
ただし、任期中に欠員が生じた場合は細則の定めるところによって補充する。
- 第 10 条 支部長および常任理事は理事の互選によって理事の中から定める。
- 第 11 条 支部長はこの支部を代表して会務を総理する。支部長に事故があるとき、または欠けたときは、支部長があらかじめ指名した常任理事がその職務を代行する。
- 第 12 条 理事はこの支部の会務を行う。会計監査は支部の会計を監査する。
- 第 13 条 支部長は必要に応じ、会務の一部を処理するため幹事（2～3 名）を置くことができる。
- 第 14 条 理事および会計監査の任期は 2 年とする。ただし、重任は妨げない。  
理事および会計監査は任期満了後でも後任者の就任するまでその職務を行う。
- 第 15 条 支部長は毎年 1 回および必要に応じて理事会を招集する。
- 第 16 条 理事会は過半数の理事の出席がなければ成立しない。
- 第 17 条 支部長は次の事項を理事会の承認を得て会員に報告しなければならない。  
（1）事業計画および収支決算  
（2）その他理事会において必要と認めた事項
- 第 18 条 本支部の経費は本部交付金と寄付金とする。
- 第 19 条 この規約は理事の 3 分の 2 以上の賛成を得なければ変更することができない。
- 付則
- 第 20 条 この支部の設立当初の役員は設立準備会でこれを選任する。

以上

## 日本気象学会東北支部細則

昭和33. 7. 5	成立
昭和40. 11. 18	1項を改正
昭和41. 3. 15	7項を改正
昭和60. 3. 19	12、13、14の各項を改正
平成6. 2. 28	1、8、9、12、13の各項を改正
平成22. 6. 11	1項を改正

### 役員選挙

- 1 理事は東北地区在住の会員より8～11名選出する。このうち在仙理事5～8名地方理事3名とする。  
会計監査は東北地区在住の会員より1名を選出する。
- 2 次期理事の定数および在仙・地方別理事数は理事会で決定する。
- 3 候補者は理事会の推薦者および立候補者とし、投票締切日の20日前までに決定のうえ、会員に周知させるものとする。
- 4 立候補者は投票締切日の30日前まで支部長宛に届け出るものとする。
- 5 投票は無記名連記とする。ただし、連記数は第2項の決定による在仙・地方別理事数とする。
- 6 投票は文書投票とする。
- 7 有効投票により、各地区別に投票の多い順に次期理事を決定する。同数の場合は年少者を上位とする。ただし、得票数が有権者の10分の1に満たない者は理事に就任することができない。次点者も同様とする。
- 8 当選者が理事および会計監査就任を辞退した場合は次点者を繰り上げる。
- 9 理事および会計監査に欠員が生じた場合の補充は次点者をあてる。
- 10 開票は常任理事立ち会いのもで行う。
- 11 開票の結果は会員に報告する。
- 12 理事および会計監査に欠員を生じ、第9項による補充ができない場合は、理事会の推薦によって補充する。
- 13 第9項または第12項による補充理事および会計監査の任期は前理事および会計監査の残存期間とする。
- 14 そのほか選挙にあたって必要事項は支部長が決定し、事後に理事会に報告する。

以上